



I have a Dream

August 28, 1963 1963年8月28日

I have a dream that one day on the red hills of Georgia, the sons of former slaves and the sons of former slave owners will be able to sit down together at the table of brotherhood.

I have a dream that one day even the state of Mississippi, a state sweltering with the heat of injustice, sweltering with the heat of oppression, will be transformed into an oasis of freedom and justice.

I have a dream that my four little children will one day live in a nation where they will not be judged by the color of their skin but by the content of their character.

I have a dream today!

I have a dream that one day, down in Alabama, with its vicious racists, with its governor having his lips dripping with the words of "interposition" and "nullification" -- one day right there in Alabama little black boys and black girls will be able to join hands with little white boys and white girls as sisters and brothers.

I have a dream today!

私には夢がある。それは、いつの日か、ジョージア州の赤土の丘で、かつての奴隷の息子たちとかつての奴隷所有者の息子たちが、兄弟として同じテーブルにつくという夢である。

私には夢がある。それは、いつの日か、不正と抑圧の炎熱で焼けつくばかりのミシシッピ州でさえ、自由と正義のオアシスに変身するという夢である。

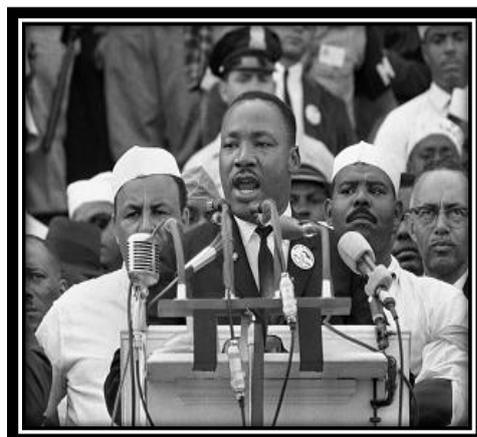
私には夢がある。それは、いつの日か、私の4人の幼い子どもたちが、肌の色によってではなく、人格そのものによって評価される国に住むという夢である。

今日、私には夢がある。

私には夢がある。それは、邪悪な人種差別主義者たちのいる、州権優位や連邦法実施拒否を主張する州知事のいるアラバマ州でさえも、いつの日か、そのアラバマでさえ、黒人の少年少女が白人の少年少女と兄弟姉妹として手をつなげるようになるという夢である。

今日、私には夢がある。

上に紹介したのは、マーティン・ルーサー・キング牧師の演説です。アメリカでは、1月の第3月曜日は、「マーティン・ルーサー・キング牧師の日」で祝日となっています。キング牧師の夢は、まだまだ実現しているとは言えません。しかし、子どもたちにもしっかりと受け継がれています。新しい年のはじめに「夢」や「希望」を再確認することは、大切です。人それぞれ進む道は違いますが夢に向かって龍のように登っていきましょう。それが詫間中学校の一員の役目です。



詫間中学校生徒会で令和6年能登半島地震の募金活動をする
ことになりました。ご協力をお願いします。 1月18日(木)まで

3学期以降の学校教育改善の参考にさせていただきます。

ご協力ありがとうございました。

